



上位賞検討作品。衰退しつつある商店街ビルのリノベーション。街並みに配慮しつつ、ユニークで明快なプランニングは注目に値する。今風なフラットなファサードから夜間には生活の灯がこぼれ、街に活気をもたらすものとなっている。

リフォーム前後の写真



①既存外観



②既存2階 喫茶室



③既存2階 ダイニングキッチン



④既存1階 西側会議室



⑤既存1階 東側元店舗



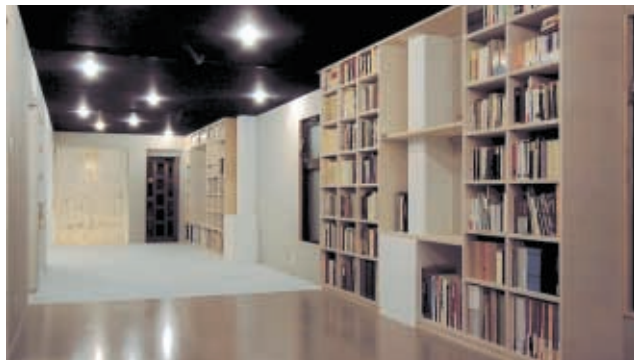
⑧改修後2階 エントランスからキッチンを見る



⑨改修後2階 収納によって寝室と書斎が分節される



⑥改修後外観



⑦改修後1階 ワークスペースから道路側を見る



⑩改修後2階 エントランスホールから子供室を見る



⑪改修後2階 子供室から寝室までを見通す

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《リフォームの動機》

- ・リフォームを前提として中古住宅を購入した。
- ・従前の住居が施主の生活スタイルと合致していなかった。
- ・キッチンや風呂など水回りの更新が必要だった。
- ・一部で漏水が見られ、内装が汚損していた。
- ・外壁が老朽化、汚損していた。
- ・断熱性能の向上が求められた。

- した。
- ・既存構造体と開口部配列を反映させた空間構成を行った。
- ・2階は小学生と高齢者の世帯であるため適切な距離感を作った。
- ・水回りの設備の配置を移動したため既存配管との関係に配慮した。

《設計の工夫点》

- ・商店街の中であるため開かれた空間構成とし街並みに配慮

- 《施主の感想》
- ・狭い建物の中でレイアウトに要望が反映され、生活しやすい。
- ・まちなみの中で愛らしい外観となった。

特に配慮した住宅性能：防水の改善、断熱性能、防汚性能の向上など水回り設備機能の全面的な更新

データ

所在地	東京都調布市	構造/築後年数	鉄骨造/27年		
該当工事面積	135.0 m ² /総工事床面積	135.0 m ²	該当部分工事費	1,500万円/総工事費	1,500万円
居住者構成	15歳以上65歳未満：4人/65歳以上：2人/15歳未満：2人/ペット：-				
設計者	首都大学東京 都市環境学部建築都市コース月ビル改修チーム	担当者	木下 央		
施工者	吉野建設(株)	担当者	中井 健		

リフォーム前



既存2階平面図 1:200



既存1階平面図 1:200

リフォーム後



改修後2階平面図 1:200



改修後1階平面図 1:200